

# もちつき

天候に恵まれる中、今年一年、大きな病気やけがもなく過ごせたことに感謝し、また来年も元気に過ごせますようにと願い、恒例のお餅つきをしました。昔ながらの石の臼と杵を目の前にし、子どもたちは興味津々です。蒸しあがった餅米の湯気が見えると「わぁー！」と歓声があがり、「なんか、おいしてきた〜」とおいを嗅ぐことやお餅の感触など、さまざまな五感が刺激され、言葉、表情、しぐさで表現していました。つきたてのお餅をたくさん食べて、お腹も満たされ満足感で笑顔いっぱいの子もたちでした。



最初に5歳児が他のクラスのお手本となるように力を込めてつきました。異年齢児も真剣に見守っていました。



**3歳児**「よいしょ〜、よいしょ〜」かけ声に合わせて餅をつきました。



4歳児は3歳児が、餅をつくときに杵の動きに合わせて大太鼓を叩き



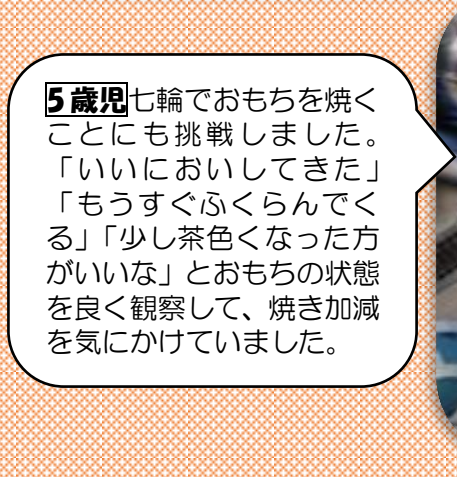
**3歳児**「いいにおいするなあ」と餅米が蒸されたにおいや、つきたての餅を触り「あったかい」「ふわふわや」と感触を楽しみました。



**4歳児**杵を両手で持ち、「よいしょ〜」のかけ声に合わせて力いっぱいつきました。



**4歳児**きなこ味、砂糖醤油味の2種類があり、できたての餅はとても美味しく何回もおかわりして食べました。



**5歳児**七輪でおもちを焼くことにも挑戦しました。「いいにおいしてきた」「もうすぐふくらんでくる」「少し茶色くなった方がいいな」とおもちの状態を良く観察して、焼き加減を気にかけていました。



**7歳児**初めて餅つきを見る子もいて「何だろう」と不思議そうに見ていました。ビニール袋に入れたお餅を、袋の上からにおいを嗅いでみたり「やわらかいな」「ぷにゅぷにゅ」と言って保育士と感触を味わっていました。

**2歳児**臼と杵でつくのを見て「よいしょよいしょ」と声を出し、餅が伸びているところを見て「おもちできてきたな」と出来上りを楽しみにしていました。



**0歳児**ビニール袋に入れてもらったお餅を、袋の上からギュッと握ったりパンパン叩いてぺったんこにしたり、ほっぺに当てたり色んな感触を味わっていました。



2歳児はお部屋で機械餅をつきました。餅米の状態から、出来上がりまでの中で、蒸されているにおいを嗅いで、「なんか、においするな」や「丸くなってきた」「先生、見て」など、友だちと話すことや、保育士に知らせにくるなど、餅の状態をよく見っていました。